

国

語

解答番号（、）

I

次の文章を読んで後の問い合わせに答え、それぞれ選んだ解答の番号をマークしなさい。なお、設問の都合上、表記を改めたところがある。

解答番号

、

。

著作権許諾処理の関係上非公表

著作権許諾処理の関係上非公表

著作権許諾処理の 関係上非公表

(妹尾武治『おどろきの心理学 人生を成功に導く「無意識を整える」技術』より)

問一 傍線部 a・b のカタカナにあたる漢字として、最適なものをそれぞれ選びなさい。解答番号は a b 。

a イス|

- ① 普段とはヨウス|が異なる
- ② スナオな気持ちで取り組む
- ③ ス|が過ぎる
- ④ キユウス|を磨く
- ⑤ フルス|に帰る

b トウチヨウブ|

- ① 難関資格にチヨウセンする
- ② 会費をチヨウシユウする
- ③ ありがたくチヨウダイする
- ④ チヨウジヨウ現象に遭遇する
- ⑤ チヨウボを保管する

問二 空白部 I、II に補う語句として、最適なものをそれぞれ選びなさい。ただし、一度使った番号は二度使ってはいけない。

解答番号は I II 。

- ① ますます
- ② ところで
- ③ あるいは
- ④ もちろん
- ⑤ やはり

問三 本文中には次の一文が抜けている。補う箇所として、最適なものを（①）～（⑤）から選びなさい。解答番号は 5。

【したがつて、その点に疑いを挿む余地はほほないということを理解してほしい。】

問四 傍線部1 「その意思を持った瞬間に光点が時計の円周上のどの位置にあつたかを正確に把握し、覚えておくよう依頼されていた」とあるが、リベットはなぜこのように依頼したのか。その理由として、最適なものを選びなさい。解答番号は 6。

- ① まず意思を持ち、次に準備電位が生じ、最後に手が動くことを証明するため。
- ② 被験者がどうして手首を曲げようと思ったのかという動機を明らかにするため。
- ③ 「準備電位」が実際に手首を曲げるどのくらい前に出ていたのかを調べるため。
- ④ 被験者がいつ手首を曲げるという意思を持ったのかということを特定するため。
- ⑤ 準備電位が生じた後に意思が形成され、最後に手が動くことを証明するため。

問五 傍線部2 「リベットは、この課題を行っている被験者の頭皮に電極を付け、彼らの脳波を同時に計測していた」とあるがなぜか。その理由として、最適なものを選びなさい。解答番号は 7。

- ① 体の運動に関連する脳波を計測し、被験者が実際に手を動かした瞬間を特定するため。
- ② 最初に意思を持ち、その後で準備電位が生じ、最終的に手が動くことを確認するため。
- ③ 被験者が手首を曲げるという意思を持つたのはいつなのかということを明らかにするため。
- ④ まず準備電位が生じ、次いで意思が形成され、最後に実際に手が動くことを証明するため。
- ⑤ 被験者が実際に手首を曲げるどのくらい前に「準備電位」が出ていたのかを特定するため。

問六 空白部Aに補う語句として、最適なものを選びなさい。解答番号は 8。

- ① 我々には納得しがたい順序
- ② 我々が素朴に思う正しい順序
- ③ 我々が意外に思う順序
- ④ 我々が実際に行っている順序
- ⑤ 我々が教わってきた順序

問七 空白部Bに補う語句として、最適なものを選びなさい。解答番号は 9。

- ① 革新的 ② 漸進的 ③ 物理的 ④ 倒錯的 ⑤ 可塑的

問八 傍線部3「意思是錯覚なのである」とあるが、どういうことか。その説明として、最適なものを選びなさい。解答番号は 10。

- ① まず脳が無意識に動き出し、その後で動かそうという意思が形成されるため、人間には自由意思など存在しないということ。
- ② 実際には行動の主体としての自由意思など存在しないにもかかわらず、意思が行動を決定していると誤認しているということ。
- ③ まず脳が体を動かす命令を送り、その後で意思が形成されるため、人間の意思は完全に時間遅れで、何の価値もないということ。
- ④ 本当は自分が行為の主体であるにもかかわらず、まず脳が動き、意思は後づけで追いかけてくると誤解しているということ。
- ⑤ 意思は行動の後づけにすぎないにもかかわらず、意思が形成されるよりも先に、脳が動いていると仮定してしまったということ。

問九 次の記述のうち、本文の内容に合致するものとして、最適なものを選びなさい。解答番号は 11。

- ① 心理実験は人間を被験者としているため、どこまでまじめに取り組んでいるのかという点において結果に不安が残ってしまう。
- ② 手首が実際に動いた瞬間と脳波については客観的に測定できるが、意思が形成された瞬間にについてはその特定が困難である。
- ③ リベットの実験結果は、その時点での有力な説に反するものであつたが、リベット自身は最初からその正しさを確信していた。
- ④ リベットの実験の正しさは、その後多くの科学者が同じ実験を繰り返し行い追試に成功したことで認められるようになった。
- ⑤ 学会の学者たちは、リベットの実験結果を繰り返し批判したが、より正確な装置でもその正しさが証明されたため、沈黙した。

II 次の文章を読んで後の問い合わせに答え、それぞれ選んだ解答の番号をマークしなさい。なお、設問の都合上、表記を改めたところがある。

解答番号
12
→
22

著作権許諾処理の関係上非公表

著作権許諾処理の関係上非公表

著作権許諾処理の 関係上非公表

(樋口陽一『リベラル・デモクラシーの現在』—「ネオリベラル」と「イリベラル」のはざまで』より)

問一 傍線部a・bのカタカナにあたる漢字として、最適なものをそれぞれ選びなさい。解答番号は a □ 12 b □ 13。

a カッサイ

- ① サイダンに供える
- ② サイゲンのない欲望
- ③ 会社をサイケンする
- ④ 資産とフサイ
- ⑤ サイハイを振るう

b クシ

- ① クジュウの決断
- ② シンクの大優勝旗
- ③ あまりの出来事にゼツクする
- ④ 害獸をクチクする
- ⑤ クオンの理想

問二 傍線部1 「『リベラル・デモクラシー』は『立憲デモクラシー』と重なります」とあるが、なぜか。その説明として、最適なものを選びなさい。解答番号は 14。

- ① 憲法の本質的役割を権力への制限とするならば、立憲主義は権力からの自由や解放を本質とするリベラルに類似するから。
- ② リベラルとデモクラシーは別次元の概念であるが、「立憲主義」は「コンステイティューションナリズム」に対応するから。
- ③ 憲法の本質を権力への制限に見出すならば、デモクラシーはアリストクラシーに対するデモクラシーということになるから。
- ④ アメリカにおけるリベラルは政治分野の中道左であるが、ヨーロッパにおけるリベラルは経済分野の中道右であるから。
- ⑤ 「リベラル・デモクラシー」は、ギリシャ語の語源通り権力構成の原理として「デモス＝人民」に関連するものであるから。

問三 傍線部2 「大事なこと」とあるが、その具体的な説明として、最適なものを選びなさい。解答番号は 15。

- ① 自らの意志で主体的に身分制を法的・制度的に解体することで、アリストクラシーに対するデモクラシーを実現すること。
- ② 近代的意味の自由の主体として、身分間の不平等ではなく、身分制そのものを解体し、身分自体からの解放を目指すこと。
- ③ 身分という概念自体から解放されることで成立した、自由の主体としての個人が、立憲主義の核心であるということ。
- ④ フランス革命によつて法的・制度的に身分制を解体することで、身分制支配に対するデモクラシーを成し遂げたこと。
- ⑤ 「マグナ・カルタ」に基づく中世コンステイティューションナリズムと、近代コンステイティューションナリズムは異なること。

問四 本文中には次の二文が抜けてている。補う箇所として、最適なものを (1) ～ (5) から選びなさい。解答番号は 16。

【ここであえて横道に入りましたのは、そういうことを、書き手と読者の間の一つの共通認識にしておきたいからなのです。】

問五 空白部Aに補う語句として、最適なものを選びなさい。解答番号は 17。

- ① 相対的
- ② 絶対的
- ③ 前時代的
- ④ 前衛的
- ⑤ 表面的

問六 空白部Bに補う語句として、最適なものを選びなさい。解答番号は 18。

- ① 陳腐化
- ② 体系化
- ③ 世俗化
- ④ 形骸化
- ⑤ 大衆化

問七 空白部Cに補う語句として、最適なものを選びなさい。解答番号は 19。

- ① 自家撞着 どうちやく ② 自己拘束 ③ 二律背反 ④ 無理難題 ⑤ 至上命題

問八 傍線部3 「それは一九三三年までのことなのです」とあるが、この前後でシュミットの主張はどのように変わったか。その説明として、最適なものを選びなさい。解答番号は 20。

- ① デモクラシーを近代憲法の政治的構成要素として、リベラルを法治国家的要素として、この両者を取り込んだ体系を提示している。
② 以前は憲法学講座の担当者としてリベラルの重要性を説いていたが、ナチス政権成立以降はリベラルを全否定するようになった。
③ 元々は書籍を通して目立たないように間接的にリベラルを攻撃していたが、表立って真っ向からリベラルを攻撃するようになった。
④ 以前は実定法学者としてリベラルとデモクラシーの両者を取り込んだ体系を提示していたが、リベラルを全否定するようになった。
⑤ ヒトラーが選挙を通して政権を手にして圧倒的な支持を得ると、一転して頭からリベラルを全否定するようになってしまった。

問九 空白部Dに補う語句として、最適なものを選びなさい。解答番号は 21。

- ① 仮想敵 ② 暗黙の了解 ③ 正当化基準 ④ 社会的規範 ⑤ 自明の前提

問十 次の記述のうち、本文の内容に合致するものとして、最適なものを選びなさい。解答番号は 22。

- ① デモクラシーの本質は、「デモス=人民」の名による決定にあるが、国や地域によつて微妙に意味合いが異なる。
② フランス革命による身分制の解体という体験は、その後のトクヴィルの思想に少なからぬ影響を与えたと考えられる。
③ 「マグナ・カルタ」は国王に対する封建貴族の自由ではあるが、そこにデモクラシーの源泉を見出すことができる。
④ リベラル・デモクラシーは原理的に成立しないため、イリベラル・デモクラシーこそが本物のデモクラシーである。
⑤ シュミットは著書の中で、近代議会主義を否定し、新たに議会制民主主義へと移行するべきであると主張した。

III 次の各問いに答え、それぞれ選んだ解答の番号をマークしなさい。解答番号 23 も 37。

問一 各群中の傍線部の語の読みが（ ）内に示してある。読みの誤っているものをそれぞれ選びなさい。ただし、誤りがない場合は「①」をマークしなさい。解答番号は a 23 b 24。

- a
- ① 胸の内を吐露（とろ）する
② 国家の繁栄（はんえい）
③ 精緻（せいみつ）な理論
④ 消息（しょうそく）を絶つ
⑤ 生涯の伴侣（はんりょ）

- b
- ① 鈍重（どんじゅう）な動き
② 反乱を鎮圧（ちんあつ）する
③ 国内有数の景勝地（けいかつち）
④ 法律に抵触（ていしょく）する
⑤ 世界各国を遍歴（へんれき）する

問二 次の傍線部の品詞として、最適なものをそれぞれ選びなさい。ただし、一度使った番号は二度使ってはいけない。

解答番号は a 25 b 26 c 27。

- a 旅先で知り合つた人。
b 風が穏やかに吹く。
c 彼は悪い人でない。

- ① 副詞
② 助詞
③ 助動詞
④ 形容詞
⑤ 形容動詞

問三 次のa～eについて、各問いに答えなさい。

- a 目から□へ抜ける
- b □の丈に合う
- c □に入り細を穿つ^{うが}
- d ない□は振れぬ
- e お□を奪う

I 右のa～eの空白部に入るものとして、最適なものを選びなさい。
解答番号は a □ 28 b □ 29 c □ 30 d □ 31 e □ 32
① 微 ② 袖 ③ 身 ④ 株 ⑤ 鼻 ⑥ 耳

II 右のa～eの意味として、最適なものを選びなさい。
解答番号は a □ 33 b □ 34 c □ 35 d □ 36 e □ 37
① 他人の得意なことをやつてしまふ。
② 厚かましく恥知らずである。
③ 頭の回転が速く、抜け目がない。
④ 非常に細かな点にまで気を配る。
⑤ 持っていないものは出しようもない。
⑥ 一目見ただけでよくわかる。
⑦ 分相応である。

⑦

機